

10 農林業

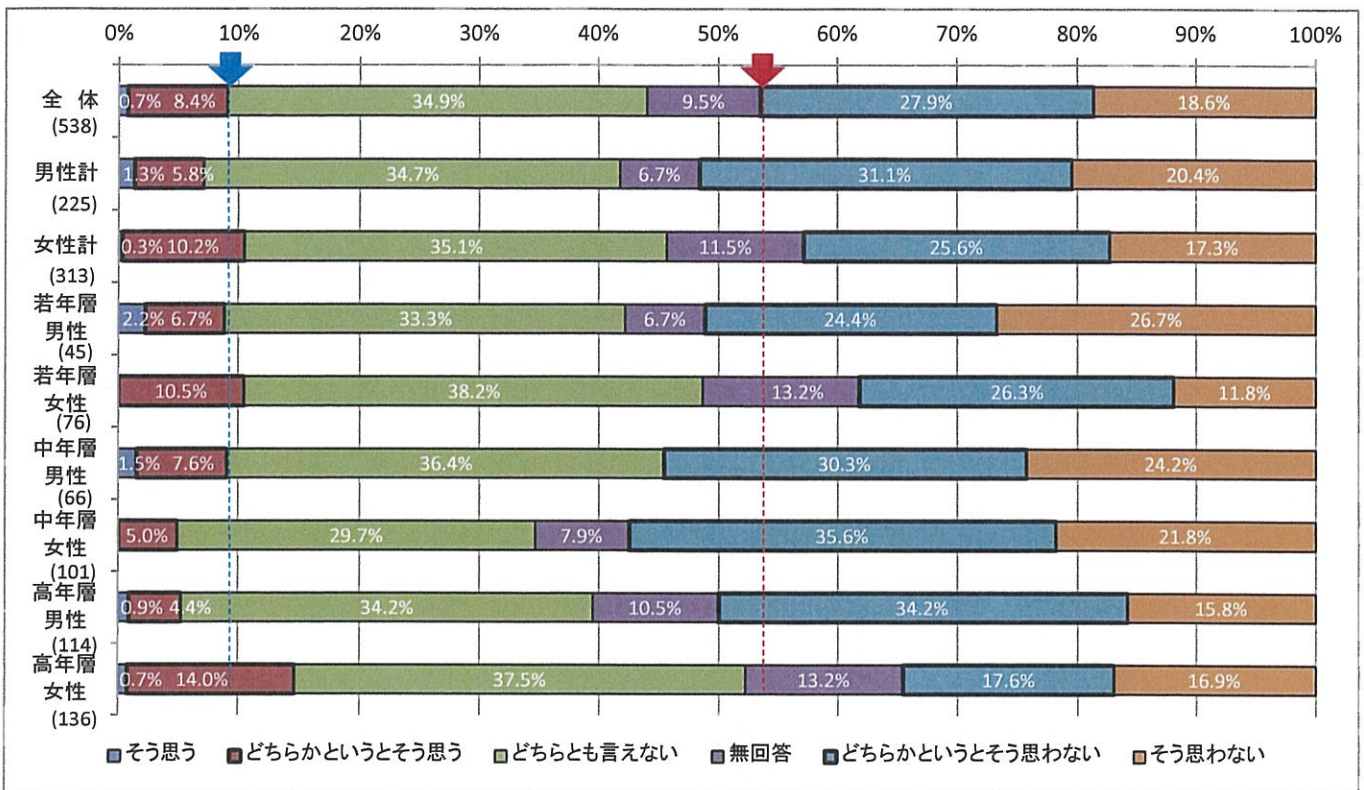
48 京都の農林業が魅力を増し、後継者や新たな担い手が育っている。

49 京都の農林業は、環境に負荷をかけない栽培の取組や森林の整備を通して、地域社会に役立っている。

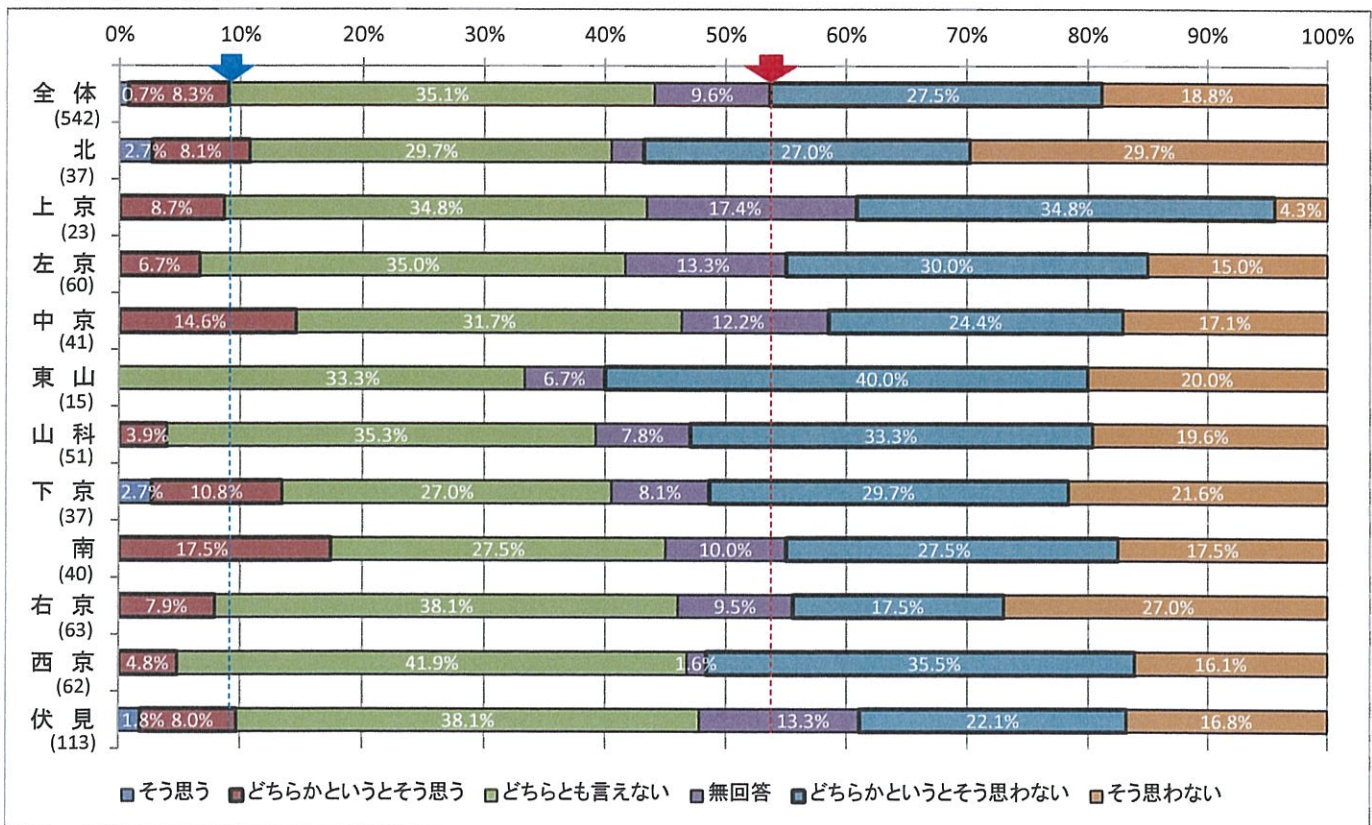
50 市民農園や森林を守る運動、学校の体験学習などにより、京都の農林業が身近になってきている。

48 京都の農林業が魅力を増し、後継者や新たな担い手が育っている。

(1) 世代別・性別分析



(2) 居住区別分析



(3) コメント

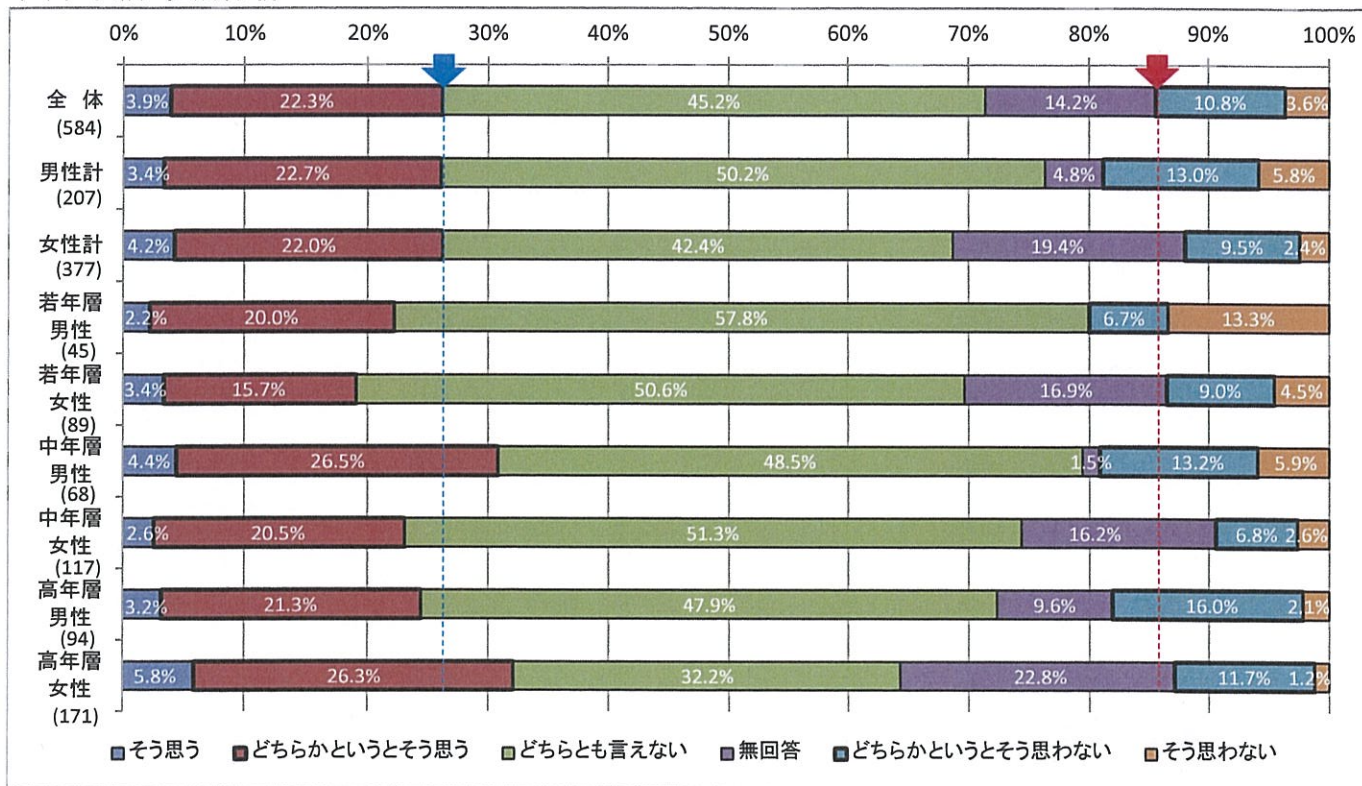
全体的には、否定的な回答の割合が最も高く、その数値は40%を超えた。また、男性と女性との比較では、男性の方が否定的な回答の割合が高く、その数値は50%を超えた。

世代別・性別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、高年層女性において高かった。一方、否定的な回答の割合は、中年層女性及び中年層男性において高く、その数値は50%を超えた。

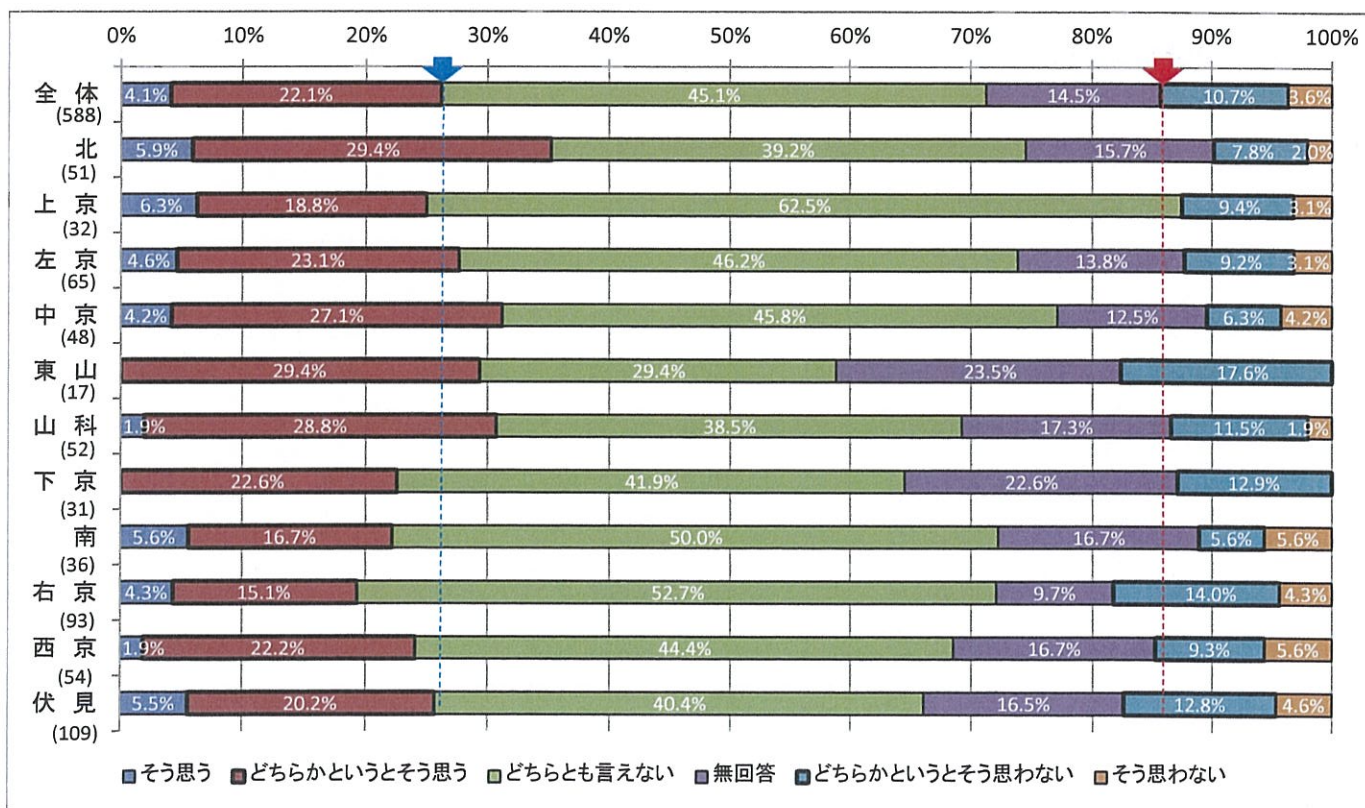
居住区別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、南区及び中京区において高かった。一方、否定的な回答の割合は、東山区、北区、山科区、西京区及び下京区において高く、その数値は50%を超えた。

49 京都の農林業は、環境に負荷をかけない栽培の取組や森林の整備を通して、地域社会に役立っている。

(1) 世代別・性別分析



(2) 居住区別分析

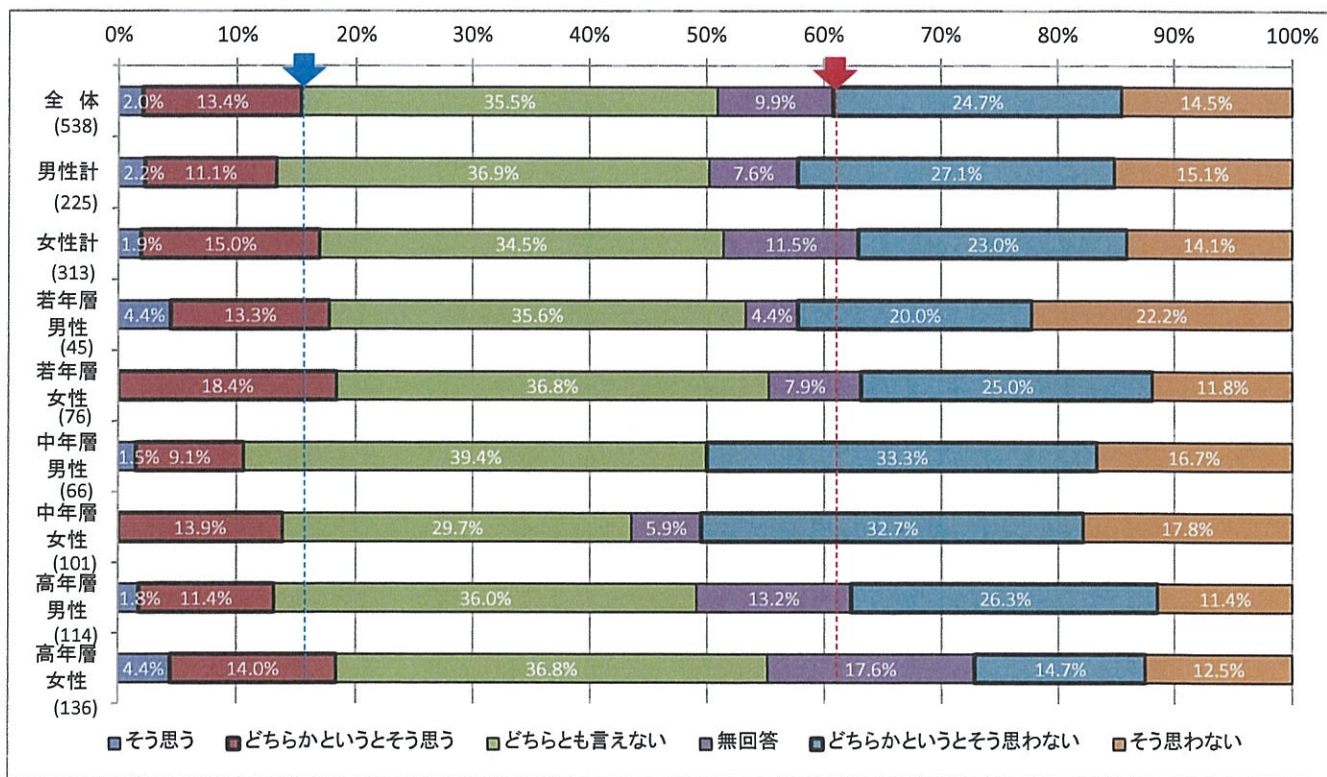


(3) コメント

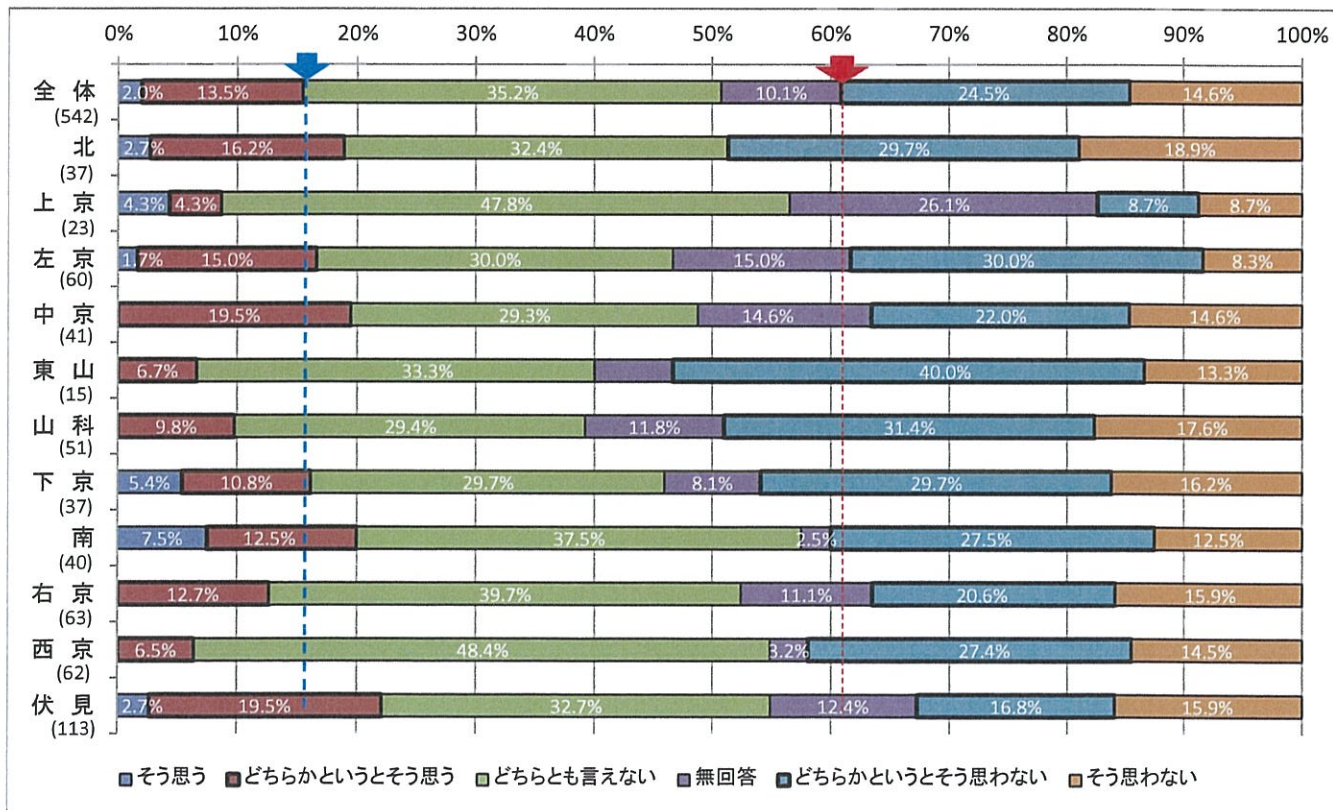
全体的には、どちらとも言えないの回答の割合が最も高かった。また、男性と女性との比較では、男性の方が否定的な回答の割合が高かった。
 世代別・性別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、高年層女性において高かった。一方、否定的な回答の割合は、若年層男性において高かった。
 居住区別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、北区及び中京区において高かった。一方、否定的な回答の割合では、大きな差は見られなかった。

50 市民農園や森林を守る運動、学校の体験学習などにより、京都の農林業が身近になってきている。

(1) 世代別・性別分析



(2) 居住区別分析



(3) コメント

全体的には、否定的な回答の割合が最も高かった。また、男性と女性との比較では、男性の方が否定的な回答の割合が高かった。

世代別・性別を相対的にみると、肯定的な回答の割合では、大きな差は見られなかった。一方、否定的な回答の割合は、中年層女性及び中年層男性において高く、中でも中年層女性の数値は50%を超えた。

居住区別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、伏見区において高かった。一方、否定的な回答の割合は、東山区、山科区、北区及び下京区において高く、中でも東山区の数値は50%を超えた。